



# 「ブログと権利侵害」

(中学校1～2年)

## モデルカリキュラム表 【a4-1】【b4-1,2】

ねらい

- ・手軽に情報発信できるブログについて、発信した情報は不特定多数の人が受信し、時には人を傷つけてしまうことを知る。
- ・著作権や人格権・肖像権などの権利に違反した情報を発信したり受信することは違法になることを知る。



「ブログ社会の落とし穴」(ドラマ2:ブログと権利侵害～ランキング競争が招くトラブル～)

それぞれブログを立ち上げ、ランキングを上げようと競い合う新聞委員の3人。はじめは、小さな噂やかわいい画像をあげていたがリーダーの進(すすむ)が言った「みんなが興味を持つ内容を考えよう」の言葉がきっかけに、ランキング競争は激化。次第に友だちのあらぬ噂を流したり、他人の画像や音楽を勝手にダウンロードできるようなブログに変わってしまう。その結末に待ちかまえていたのは…… NHKエンタープライズより

### ○留意点

・ブログのマイナス面を理解した上で、効果的な活用の仕方について考えさせる。

**(受)** = 情報の受け手としての知識を得る・配慮を知る

**(送)** = 情報の送り手としての工夫・配慮を知る

**(メ)** = 他のメディアを活用する

### I. ブログの特性を確認する。(5分)

#### ○ ブログはどんなものか知ってますか？作ったことがありますか？

自分の経験や他から見聞きしたことなどを紹介し合う。

- (メ)** 日記と比較することで、簡単に作れて情報発信することができることや、不特定多数の人に見られる可能性があることを導き出す。

### II. 噂話がブログに書かれていたときの気持ちを考える(15分)

ビデオ: ブログ社会の落とし穴  
(ドラマ2) 10分15秒

#### ○ 噂話を受信した友人や、噂話の本人について考えよう。

「ブログと権利侵害」を視聴する。

WS: ブログを見た人・  
噂話本人の気持ち

- (受)** 「根も葉もない噂話」をブログに書かれた菅原さんの気持ちと、学校の噂のブログで発見した友人の気持ちについて考える。

### III. 3人の行為にはどのような問題があるか考えて、グループで話し合う。(15分)

#### ○ ブログを制作した3人の行為は、何が問題だろう？

- (送)** まずは、3人の立場で、そのときの状況と問題について自分の考えを書き、グループで話し合う。

WS: 発信者問題点

- (受)** 画像や文章には、著作権という作った人が持っている権利があることを知る。

### IV. 本編のスタジオトークを視聴し、本時のまとめをする。(15分)

#### ○ ブログについて、今後どのように使用していきますか？

ワークシートへ「どうするか」「そうする理由」を書く。

ビデオ: ブログ社会の落とし穴  
(解説) 3分28秒

発表後、以下の点をおさえながらまとめる。

WS: まとめ

- (受)** 情報を発信する側が、受け手側の気持ちを考えることが大切である。
- (受)** 簡単に作れ、情報発信できるブログも、内容をしっかり吟味してから発信することを確認する。
- (受)(送)** 画像や音楽などを勝手にダウンロードできるようなブログで発信したり、ダウンロードすると違法になることを知る。

## 「 ブログと権利侵害 」

1 根も葉もない噂話がブログに書かれていたときの場面でのブログを発見した友だちと、それを聞いた噂話の本人はどんな気持ちなのでしょう。思い浮かべて書きましょう。

■ ①噂話を発見した友だちの気持ち

--

②噂話になった本人の気持ち

--

2 ブログを作成した3人の行為にはどのような問題があるか考えよう。

■ 「ルールのかわいいブログ」「学校の噂」「ブログでもの申す」について問題点を考えよう。

--

3 ブログについて今後どのように使用していきますか？

どう する か	
その 理 由	

4 この学習で学んだことを、たくさん書きましょう。

(		)
---	--	---

年 組 氏名 【 】

## 「 ブログと権利侵害 」

- ・ブログによるコミュニケーションはすでに子どもたちの生活に広がっており、 Web 上の日記としてだれでも簡単に作成し情報発信し、安易に友だちの個人情報をブログに記載して友人間のトラブルを招くことがある。
- ・ブログランキングを競争するあまり、音楽をダウンロードできたり、不適切な写真を載せたりすることが社会問題にもなっている。

1 根も葉もない噂話がブログに書かれていたときの場面でのブログを発見した友だちと、それを聞いた噂話の本人はどんな気持ちなのでしょう。思い浮かべて書きましょう。

## ■ ①噂話を発見した友だちの気持ち

- ・大変な情報を知り、他の人に知らせたい。
- ・本人に、事実確認をしなくては・・・
- ・こんな情報が、出回ると大変だから、削除しなくては……。など、できるだけ具体的に書けるように言葉かけをする。

## ■ ②噂話になった本人の気持ち

- ・父親と一緒にいただけなのに・・・
- ・だれかクラスの人がデマを！！
- ・こんな事をブログに書いた人が許せないなど、できるだけ具体的に書けるように言葉かけをする。

2 ブログを作成した3人の行為にはどのような問題があるか考えよう。

## ■ 「ルーのかわいいブログ」「学校の噂」「ブログでもの申す」について問題点を考えよう。

- ・生徒が、一つのブログについて偏った意見にならないように、配慮する。
- ・噂でも信じてしまう人がいることに気付かせる。
- ・画像や文章、音楽などの作品には、著作権という作った人が持っている権利があることをおさえない。
- ・著作権はだれが作ったものにでもあることをおさえない。

3 ブログについて今後どのように使用していきますか？

どうするか	・ブログの特性を理解し、適切に活用すれば、高い利便性や有用性があることを記入させる。
その理由	・ブログは、簡単に情報を発信できるが、内容をしっかり吟味し、確認すれば有効に活用できるといった記述をしていけば、ねらいが達成できたと評価できる。

4 この学習で学んだことを、たくさん書きましょう。

学んだ知識を整理する意味で、自由に記述させたい。さらに時間があれば、何名かに発表させ、教師が学びの価値付けをするとより効果的である。

# 板書例

## 「ブログと権利侵害」

噂話を発見した友だち

受け手

・本人に、本当か確認しよう  
他の人に知らせよう

噂話になった本人

受け手

・父親と一緒にいただけなのに・・・  
だれが、こんなことを！

ブログの問題点について

送り手

・確かでない情報を発信した。  
・噂話を流さない。  
・著作権のあるものをダウンロードできるようにした。

